

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月3日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新潟県上越市	代表者名	村山 秀幸
担当者部署	総務管理部総務管理課	連絡先電話番号	025-526-5111
担当者役職	主任	担当者氏名	三輪 亮介
住所	943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市統一の方針の策定に関して、例えばDXという言葉への捉えなど、本市が迷っていた(答えが出ずらい)部分についても、専門的知見からのアドバイスをいただいているほか、実際に取組を進める中での具体的なアドバイスもいただけてるため。
アドバイザーへの要望事項	-

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月1日	13時30分	16時00分		150
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	上越市総務管理課職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・本市の情報化に関する統一の方針を策定するに当たり、現在急速に議論が進められている国デジタル化の内容(=社会全体の課題解決の方向性)を正確に反映したい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・国デジタル化に関する最新の状況を反映し、社会的課題と方向性があった方針の素案を作成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	本市統一の方針の素案の中に、デジタルデバインドへの基本方針として「5Gの敷設」が挙げられているが、現在国では、費用対効果の観点からキャリアが敷設できない地域を自治体が敷設するスキームは検討の俎上に上がっていない状態。非常に高額な装置の設置となることから、住民ニーズなどを詳しく調査する必要がある。 など	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	上記「デジタルデバインド」分野の書き方のほか、総論部分としての理念について改修の必要があることを把握した。また、実際に取組を進めるに当たり、担当課がイメージしやすいよう、事例集などを展開するなど、担当課ニーズにあった説明を心がける必要を把握した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	本市の統一の方針については、一通りアドバイスをいただいた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	本市の統一の情報化の方針の策定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

